

モデル事業名	地域の宝「人」と「文化財」が協働したコミュニティ創生事業
活動団体名	萩道・大城湧水群活性化実行委員会
ホームページ	
所属／担当者名	北中城村役場 生活環境課 仲村 洋
連絡先	098-935-2233 (内 273) hiro-n@kitanakagusuku.vill.lg.jp
活動地域	沖縄県中頭郡北中城村字萩道・大城地区

## ● 活動地域の概要

荻道・大城地区は、北中城村南部に位置し、面積は121ha（村域の11%）、世帯数は332世帯、人口が千名にも満たない非常に小さな集落である。平成12年度には約1200名いた人口も毎年減少しつつある。

両地区には、世界遺産の中城城趾や、国指定重要文化財の中村家住宅、荻堂貝塚、平成の名水百選に選定された荻道・大城湧水群など、多くの歴史文化財が現存している。そしてこれらの文化財と調和した景観整備が実施されるとともに北中城村の全村植物公園づくり条例に基づいた景観協定を締結し、地域全体で景観の向上に取り組んでいる。

又、地域住民に、  
つれ、常時良好な景観を保持している。

地域の伝統文化としては、旧暦の七夕に行われる旗スガシー（五穀豊穣、地域の繁栄や無病息災を祈願する行事）、兄弟棒（チョーデーボウ）などがある。



『チブガー(井戸)』

## 『兄弟棒 (チョーデーボウ)』



『沖縄県』

『北中城村』

## ● 活動地域の課題

両地区において若者の地域離れ、地域住民の移住が地域コミュニティの保全を非常に困難なものにしている。両自治会は地域活動が活発で自治会単独での地域おこしに積極的に取り組んでいるものの、青少年の地域活動への参加が乏しく、地域伝統文化や儀式が継承できなくなる恐れがある。又、新たに地域に移り住んできた移住者に対して地域への積極的な参加を啓発できていない現状がある。高齢化が進み、人口が緩やかに減少しつつある両自治会にとって、青少年への地域文化財の継承は非常に重要であり、青少年が地域に関心を持つような取り組みをする必要があると共に、地域住民全員が地域について考える必要がある。

## ● 活動の内容

### ・平成21年度

地域文化財を地域住民が十分に把握し、将来に渡って活用していくために、①地域文化財の調査、②地域伝統文化の保全・継承、③地域文化財の発信の3つの分野に取り組んでいる。

- ① 地域文化財の調査については、平成の名水百選に選定された「荻道・大城湧水群」を調査し、これらのカーペット（井戸）の保全、活用について検討し、今後の活動に繋げていく狙いがある。
- ② 地域伝統文化の保全・継承については、地域住民による散策マップの作成や、教本作成、兄弟棒（チョーデーボウ）の継承を行っており、地域住民に地域の文化財についての重要性を再認識してもらう狙いと、取り組みの課程で、地域の有志から青少年へ、地域の伝統を繋げていく狙いがある。
- ③ 地域文化財の発信については、荻道・大城湧水群写生大会を実施し、地域に住む青少年に地域にある文化財について考える機会を持たせるとともに、地域への愛着醸成に繋げる狙いがある。

## ● 活動の成果

### ・平成21年度

荻道・大城自治会にある地域文化財を活用して事業を行うことで、地域住民がより地域にある文化財の大切さを再認識するきっかけになっている。

特に、平成20年度に平成の名水百選に選定された「荻道・大城湧水群」は今まで地域からも注目されない存在だったが、事業の中で湧水群写生大会や、地域マップ作成業務を地域住民と行うことで、地域文化財の周知に繋げることができた。



『地域散策マップを作成中』

又、無形文化財の兄弟棒の保全・継承についても現在実施中である。練習は毎週1回行っており、10代から50代までの男性が練習に参加している。この兄弟棒の練習を通して様々な年代の地域住民が交流できる機会が増えたことにより、壮年から青少年へ地域の伝統文化の継承に繋がっている。

## ● 今後の課題及び展望

### ・課題

青年の参加が予想以上に少ない。地域全体で連携して継続した参加の呼びかけを行うことや、青少年が参加したくなるような環境を提供することが今後の課題である。

### ・展望

事業で得たデータや資源を最大限に活用した活動を継続して行い、地域コミュニティの保全に努める。

兄弟棒については、毎年旧暦7月にある伝統行事に向けて固定した型を練習することで地元の有志から青少年へ地域伝統の継承に繋げていく。又、地域のまつり等で、地域住民と共に作成したマップや湧水群のデータを活用して、地域散策ツアーなどのイベントを検討している。

最終的には、地域の子供育成会、青年会、婦人会、老人会、又、地元の学校、隣接自治会の等との継続した協力体制を築くことで、これらのネットワークを通して広域的な活動（歴史の道散策ツアー等）を実施していきたい。